



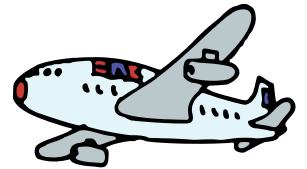
石川県輪島漆芸美術館友の会秋季研修旅行のご案内

～四国の歴史と文化探訪～



四国横断！！香川県的美術館をはじめ、四国の歴史と文化探訪のスペシャル企画です。  
芸術の秋にふさわしく、美術・歴史探訪の旅に出かけてみませんか。

- ◆期 日 2017 (平成 29) 年 11 月 8 日 (水) ～ 10 日 (金) 2泊3日
- ◆定 員 35名
- ◆参加資格 当館友の会会員であること (申込と同時入会可)
- ◆参加費 64,000円 (輪島市にお住まいの方は助成金により 7,000 円と乗継上乗せ助成金によりさらに 2,000 円割引されています)  
70,000円 (宝達志水町以北にお住まいの方は助成金により 3,000 円割引されています。)  
73,000円 (上記以外、宝達志水町より南にお住まいの方)  
 \*美術館友の会から参加者全員に助成金がでています。  
 \*のと里山空港利用助成金の申請手続きを、輪島市にお住まいの方は事務局で行います。輪島市外にお住まいの方は、各自で市町の担当窓口まで申請願います。  
 \*のと里山空港首都圏研修等助成金の申請手続きを、宝達志水町以北にお住まいの方と、ウイングネットワーク会員の方は事務局で行います。
- ◆宿 泊 先 阿波観光ホテル (徳島市内) / カンデオホテルズ松山大街道 (松山市内) : ツイン利用  
 \*シングルをご希望の方は参加費が 2泊で2,000円割増し になります。
- ◆締 切 り 9月30日 (土) まで (ただし、定員に達し次第締切ります。)  
 \* 10月18日 (水) 以降にキャンセルされる場合は、キャンセル料が発生いたします。
- ◆そ の 他 \*のと里山空港で集合・解散になりますが、お車のご都合のつかない方は、参加者同士の乗り合わせ、または「ふるさとタクシー」のご利用 (\*有料: 片道 900 円) となります。ふるさとタクシーをご利用される方は友の会事務局までご連絡下さい。  
 \* 参加申込者には、10月10日 (火) 頃に案内書をお送りします。
- ◆申込み先 石川県輪島漆芸美術館友の会事務局  
 TEL : 0768-22-9788 FAX : 0768-22-9789  
 \* お早めにお申し込みください。



◆研修日程

1 日 目	11月8日 (水)	のと里山空港 → → 羽田空港 (昼食: お弁当) → → 徳島空港 ———— 9:15 集合/10:30 発 11:30 着/13:25 発 14:45 着 15:00
		———— 藍住町歴史館・藍の館 ———— 勝瑞城館跡 ———— 阿波観光ホテル(泊) 15:30~16:10 16:20~ 17:30 頃*夕食懇親会
2 日 目	11月9日 (木)	ホテル — 板野 IC — 高松中央 IC — 栗林公園 — 香川県漆芸研究所 — 四国村 (昼食) 8:15 9:40~10:30 10:45~11:30 11:50~13:10
		—— 香川県立ミュージアム —— 瀬戸内歴史民俗資料館 —— 坂出 IC —— 川内 IC —— 13:30~14:10 14:40~15:20
		———— 17:40 頃着 カンデオホテルズ松山大街道 (松山市内) *夕食各自 (泊)
3 日 目	11月10日 (金)	ホテル ————— 松山城 ————— 松山空港 → → 羽田空港 (昼食各自) 8:30 8:40~10:20 10:40 /11:50 発 13:10 着/14:55 発
		→ → のと里山空港 15:55 着 ・ 解散

## ◆お食事の有無について

	朝食	昼食	夕食
1日目 11月8日(水)	—	○お弁当	懇親会(宿泊ホテル内)
2日目 11月9日(木)	○宿泊ホテル内	○うどんセット(四国村内)	×各自
3日目 11月10日(金)	○宿泊ホテル内	×各自	—

## ◆研修旅行先のご紹介

### 藍住町歴史館・藍の館



天保から明治にかけて大藍商として大きく発展した奥村家の屋敷をそのまま資料館としているので、館内の各所に藍染めの製作工程をミニチュアで再現したものや、当時の農機具や民具、藍染めの伝統的な着物や古布、藍の現代作品、藍の流通関係史料、藍商の経営史料、奥村家美術品などを展示しています。

### 勝瑞城館跡



勝瑞城館跡は、勝瑞に所在した戦国大名・三好氏の居館跡で、勝瑞城跡公園整備事業を契機として、1994(平成6)年から発掘調査が始まりました。出土する遺物や検出される遺構の規模、保存状態は全国的に見ても良く、貴重な歴史文化遺産であり、国史跡に指定されました。2017(平成29)年4月には「続日本100名城」にも選定されました。

### 瀬戸内歴史民俗資料館



備戸備讃瀬戸を一望できる瀬戸内海国立公園内の景勝地五色台にあり、建物は石積みを基調として五色台の自然環境によく調和しており、日本建築学会賞を受賞し、「公共建築百選」にも選ばれています。

### 香川県立ミュージアム



原始から近現代までの香川の歴史を、大型展示物や映像などでわかりやすく紹介しています。それぞれの時代の雰囲気を実感できるように、各時代を代表する建物や景観なども再現し、歴史博物館と美術館の機能を併せ持つ複合博物館です。

### 四国村



四国民家博物館は源平の古戦場として知られる屋島山麓の地に、四国各地から古い民家を移築復原した野外博物館です。四季折々の植物が植えられており、季節の移り変わりを感じながら先人たちの智慧や工夫、文化に直接触れることができます。

### 栗林(りつりん)公園



一步一景「お庭の国宝」を散策しよう!

国の特別名勝に指定されている文化財庭園の中で、最大の広さを持つ栗林公園は、高松藩主松平家の別邸として、歴代藩主が修築を重ね300年近く前に完成しました。緑深い紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配し、江戸初期の回遊式庭園として、すぐれた地割り、石組みを有し、木石の雅趣に富んでいます。

### 香川県漆芸研究所

香川県漆芸研究所は、香川県の伝統工芸である蒔醬(きんま)、存清(ぞんせい)、彫漆(ちょうしつ)などの技法を保存し、後継者の育成と技術の向上を目的とした施設として、1954(昭和29)年11月設立。翌年、高松工芸高校の校舎の一室を借りる形で発足しました。

### 松山城



松山市の中心にあり、市内を一望する勝山の頂に建つ松山城。江戸時代からの現存12天守のうちの一つで、天守をはじめ合計21棟もの重要文化財を有する名城です。わが国最後の完全な城郭建築と言われています。